

お知らせ

広報むなかた

むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページアドレス
http://www.city.munakata.lg.jp/
メールアドレス
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行：宗像市 〒811-3492 福岡県宗像市東郷 1-1-1
代表：総務課 ☎0940-36-1121 FAX 0940-37-1242
編集：情報政策課広報編集係
☎0940-36-1055 FAX 0940-34-2002

毎月1日・15日発行

ながら運動で健康づくり

平成24年3月1日号

太ももに効く

足の押し合いで膝が強く！

やってみよう！

つま先を組んで、ぎゅ〜と押し合います。15秒間キープ。左右交互に実施します

こんな時に

- 電車やバスの座席で
- 待合室の椅子で



1日号のこのコーナーでは、ワンポイント健康づくりを紹介しています。

■ 問い合わせ先 健康づくり課 ☎(36)1187

は、市広報紙以外の団体発行物です。

1~5・15~20	6	7	8・9	10	ユリックス・サラダ	11~14	18	19	20
お知らせ	農業委員会だより	エコパーク	事務組合	体協だより		市民学習ネットワーク	そうだん	施設だより	市民



海の道むなかた館

4月28日(土)

オープン!



世界遺産コーナー

◎「海の道むなかた館」とは

歴史や自然に関する展示やさまざまな体験活動を実施し、世界遺産登録を推進している宗像の魅力を外に発信する施設です。勾玉(まが)玉・土笛作りなどの歴史体験や、施設から飛び出し、宗像の豊かな歴史・自然・文化を結びつけたツアーを企画するなど、大人から子どもまで多くの人を楽しめる活動を進めていきます。

◎館内の紹介

それでは、旧アクシス玄海をリニューアルした「海の道むなかた館」に入ってみましょう。

①常設・企画展示室

宗像の歴史の流れをたどる通史展示や世界遺産コーナーが設置されています。

また、中央部ではポケット展示として自由にユニークなテーマによるミニ企画展示を開催。常に新しい情報を発信するコーナーです。



展示室

⑦案内カウンター

利用の案内や体験学習の受け付けなどを実施します。

展示の見どころ

「海の道」をテーマに、市内の遺跡から出土品や「交易・交通・民衆の生活」に関する資料を中心に展示します。特に、朝鮮半島や日本海沿岸部との交流を示す出土遺物や資料に特色があり、日本海を自在に活動した宗像海人たちの探究心や行動力に驚かされます。

重要文化財展示室では「沖ノ島祭祀(さいし)前夜」と題し、後の宗像君へと成長する宗像海人のルーツを探ります。田熊石遺跡を

②シアター ③特別展示室

常設・企画展示室奥のスロープを上るとシアター室があります。3Dメガネを装着すれば、海の正倉院「沖ノ島」が出現。普段行くことのできない神秘の世界をリアルに体験できます。

特別展示室に設置された展示ケースは、貴重な文化財を急激な温湿度の変化から守ってくれる「スグレモノ」です。



武器形青銅器

④休憩スペース

ここには飲食や特産品のコーナーを設置します。人気の名物が誕生するとうれしいですね。



ホールと休憩スペース

⑤ホール

過去から未来へのタイムスリップできるスペースです。(株)テムザックの案内・留守番・歩行用ロボットなどが展示されます。また、ものづくりの先端、トヨタ自動車九州(株)の展示パネルなど、未来へ向かって進化するロボットやものづくりについて知ることができます。留守番用ロボット



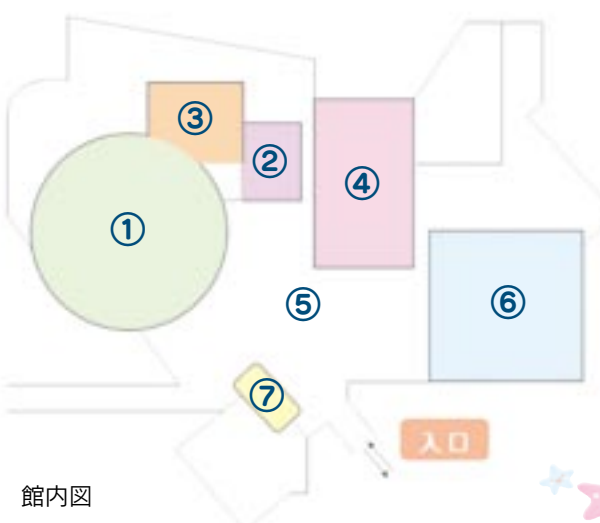
⑥体験学習室

ホール右側は体験学習室です。約70人までの対応が可能で、事前学習や勾玉・土笛作りなど、古代宗像人の技術や工夫を学ぶ場です。

また、仕切りを外すとホールと合わせたオープンスペースとなり、多彩なイベントが可能です。



外観



館内図

はじめ、市内の発掘調査で出土した武器形青銅器が勢ぞろいします。

なお、開館後は、市が養成している地域学芸員のみなさんが、展示や体験学習について優しくガイドしてくれます。開館が迫る4月ごろには、オープニングイベントなどを市の広報紙やホームページで案内します。

■ 問い合わせ先 郷土文化学習交流室 ☎(36)1540